

“はらはちぶんめ” No. 15

2011/7/8(金) 発行・文責 理事長 長坂徳久

※「はらはちぶんめ」は、おおらかに、ゆとりを持ってのびのびとこうよ、という願いからつけています。

【星に願いを・・・】



この4人が、短冊を下げて帰ってきました。
「写真撮っところ！」と長坂。
そして「短冊に書いた願い事」を教えてもらいました。はずかしいのか、耳元でそっと教えてくれました。



かぞくがしあわせになりますように・・・
(なな)



かぞくがはなれたらいやなので、はなれないように・・・
(ひなの)

おりひめさまとひこぼしさまが会えますように・・・
(みやび)



アイスクリームやさんになれますように。
(あずみ)



【ミルキーはママの味・・・】

宿題⇒学園訓のあとで、長坂登場！（そんな、大げさな（笑））

まず、四字熟語カルタをしました。そのあとで、簡単な「授業」をしました。
以下、様子。

ガラクシアス

と板書。

『七夕に関係のある言葉です。』

子どもたちは「ささ」とか「星」と回答。



『天の川です。ギリシャの言葉で天の川のことをガラクシアスと言います。』

『かぶとむしの中で一番大きいのは？』

「ヘラクレスオオカブト！」（島元大翔くん正解）



『昔のギリシャの神様で、『ヘラクレス』という強い人がいました。』

そのお母さんは「ヘラ」という女神です。ヘラが赤ちゃんだったヘラクレスにおっぱいをあげていました。そのときに、ヘラクレスがつよく押したので、お乳がビューと飛びだしました。それが、天の川になったと言われているのです。』

「そんなわけないやん！」と〇君ナイスつつこみ！（笑）

『だから、英語では、天の川のことを「ミルキー・ウェイ」というのです。』



※この授業を3時半頃したのですが・・・たまたま5時半頃あるところでテレビを見ていたら、この話しをしていました。（びっくり!）

はぐくむ日記(お子さんに書かせてもいいでしょう。)